

市民参加型

『第19回化学工学北海道アカシアセミナー』（懇話会第156回講演会）

テーマ「水素社会の現在と将来像」

主催：公益社団法人 化学工学会北海道支部，化学工学北海道懇話会
協賛：公益財団法人 北海道科学技術総合振興センター
後援：室蘭市，北海道

家庭用燃料電池「エネファーム」に続き、燃料電池自動車「MIRAI」「CLARITY FUEL CELL」が発売され、いよいよ水素社会の幕開けを迎えた。2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて一段と加速するであろう水素社会への取組みにおいては、コストや、水素に対する認知度と理解度の向上が課題となっている。本年3月には、平成26年6月に経済産業省から公表された「水素・燃料電池戦略ロードマップ」が改定され、水素ステーション、燃料電池商品等の普及に向けた数値目標が設定された。

時を同じくして、室蘭市は平成27年2月に「室蘭グリーンエネルギータウン構想」を策定し、本年3月には移動式水素ステーション、燃料電池自動車を導入するなど、水素社会への歩みを着実に進めている。第19回の化学工学北海道アカシアセミナーでは、『水素社会の現在と将来像』をテーマとして取り上げ、第一部では室蘭市が導入した水素ステーション、燃料電池自動車の見学会を開催する。第二部では第一線で活躍されている産官学の講師をお招きし、水素に関する分かりやすい解説、水素の製造・貯蔵・輸送・利用技術と今後の展開の紹介をとおして、水素社会に対する理解を深めたい。

日 時：平成28年7月26日（火曜日）第一部 11:00～，第二部 13:30～

第一部見学会：エア・ウォーター室蘭港北事業所内
（室蘭市港北町 1-2-20）

第二部講演会：ホテルサンルート室蘭
（北海道室蘭市中島町 2-28-6, <http://www.sunroute-muroran.co.jp/>）

見学会・講演会参加費：無料

≪プログラム≫

「第一部：見学会」

11:00-12:00 『水素ステーション，MIRAIの見学』

※10:15 までに東室蘭駅西口前のロータリーに集合，専用バスで移動

「第二部：講演会」

開会挨拶 13:40-13:45

講演1 13:45-14:30

『北海道の水素社会実現への取組』

北海道環境生活部環境局低炭素社会推進室 参事 佐藤 圭子 氏

講演2 14:30-15:15

『北海道の水素社会実現に向けた室蘭市の役割』

室蘭市経済部長 川島 英俊 氏

----- 休憩 15:15-15:35 -----

講演3 15:35-16:20

『金属材料における水素の物性と水素吸蔵合金の基礎』

室蘭工業大学 環境調和材料工学研究センター 教授 亀川 厚則 氏

講演4 16:20-17:05

『水素社会に向けた日本製鋼所の取り組み』

株式会社日本製鋼所 室蘭研究所 主任研究員 久保 和也 氏

閉会挨拶 17:05-17:10

懇親会 17:30-19:30

会 場：ホテルサンルート室蘭 （北海道室蘭市中島町 2-28-6 <http://www.sunroute-muroran.co.jp/>）

参加費：5,000円（学生は3,000円）

【参加申込要領】：

参加ご希望の方は、ご氏名、ご所属（学生の場合は学年も）、ご連絡先（住所、電話/FAX、Eメールアドレス）、および見学会・懇親会ご参加の有無を明記の上、6/30（木）までに下記へEメールまたはFAXでお申込み下さい。なお、見学会は先着順とし、定員（45名）になり次第締め切りとさせていただきます。

○申込先：公益社団法人化学工学会北海道支部 庶務幹事：荻野 勲（北海道大学大学院工学研究院）

E-mail: scejh@eng.hokudai.ac.jp, Fax: 011-706-6593